

公表：令和2年3月

事業所名 かぶと虫Mark 児童発達支援・放課後等デイサービス

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた上での今後の対応	
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	4	0	0	少し狭い印象があるが、工夫していると思う。確保されているが、運動するときやダンスをするときは狭く感じる。	国の設置基準より、指導訓練室は児童発達支援事業においては、児童一人当たり3㎡以上、放課後等デイサービス事業においては、児童一人当たり4㎡となっている。当事業所の指導訓練室は、54.43㎡のため、定員10名でも基準を満たしている。運動療育等は、スペースを考慮した上での療育を行なっている。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	7	7	0	0	一人一人のスタッフが自分なりの考えやスキルがあり、共通認識もあるように思う。	国の人員配置基準(営業時間中に常に児童指導員2名)は満たした上で、理学療法士等(保育士)も加配している。直接支援スタッフは、常時4～6名配置している。月に一回程度、言語聴覚士による観察、職員へのアドバイスなどを行なっている。	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	6	0	1		車いすの利用者を想定して設計している。	
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	12	0	2	0	限りあるスペースと時間を上手に使う活動している。デイサービスが17時までだと帰宅に間に合わない時があるので、17時半までにしていただきたい。	開所時間については、利用者の方々のニーズを踏まえ、今後検討していきたい。	
	⑤ 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10	4	0	0	一生懸命工夫をしていろいろな経験をさせてもらっている。運動面の活動はよく聞くが、ソーシャルスキルのトレーニングがあると嬉しい。遊びの中で、情緒面でももっとロールプレイング的なトレーニングなどあったら嬉しいです。	療育や遊びなど集団での活動の中で、関わり方については指導しているが、ソーシャルスキルトレーニングに特化した療育は取り入れていない。今後、検討していきたい。	
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	6	1	1	障がいのないお子さんと接する機会があると、お互い良い意味で刺激し合えてよいと思う。	今後交流の場等を検討していきたい。	
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	2	1	0	以前は希望しなければならなかったが、管理者が変わってからはきちんともらえるようになったので、良かった。	利用明細については、保護者の方の要望を受け、希望に応じて配布させていただくようになった。	
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	4	0	0	本当によく理解してくれていつも時間をかけて話してくれる。あるスタッフが辞めてから、コミュニケーションが薄れた気がする。	送迎時は、ゆっくと話をする時間を作ることは難しいため、保護者会や個人面談などの場を今後検討していきたい。	
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	5	1	0	十分に行われていると思う。		
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	4	1	1			
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	6	0	0	まだ そういった場面を経験していないのでわからない。	今のところそういった苦情はないが、苦情があった際の体勢は整えている。	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	6	0	0	時間をたっぷり取り、どんな時でも慌てずに話を聞いてくれると思う。		
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	4	0	0	一生懸命してくれている。日々の連絡帳を毎回返却ではなく、活動内容や子どもたちの様子をノートを使うなどの報告をしてはどうか。	利用者の活動記録については、5年間保管する義務があるため、保護者の方の確認印をいただいた上で、返却していただいている。活動内容や利用者の方の様子などを保護者の方の手元に残るような方法を今後検討していきたい。	
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	12	1	1	0		ホームページ等に掲載する画像などについては、加工するなどして配慮している。利用者の方の個人情報や載った書類が別の利用者の方のもとに配布してしまったことはある。対策として、個別の配布用ファイルを作り、スタッフ間で2重にチェックする体制を整えた。今後も同じことがないよう気を付けていく。	
	非常時 等の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	2	0	0		各マニュアルは策定されているが、保護者に周知はしていない。今後、必要性も含めて検討していく。
		⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	4	0	0		契約時に非常災害時の避難場所等について、説明し、周知している。年に2回の避難訓練も実施し、利用者の方にも避難場所等について、話をする機会を設けた。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	14	0	0	0	とても安心して自分らしく過ごせる場所になっている。いろいろなところに行けるときは、子どもも楽しみにしている。		
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	9	4	1	0	こんなことまでしていただけて良いのかと思うほどのサービスをしていただいている。活動内容がいまいちわかりづらい。学習時間を設けて、宿題をする時間があると良いと思う(本人がやりたくないと言えどもそれですが...)あるスタッフが辞めてから少し不安もあり、続けていくのが悩む時もある。お迎えの時間もまちまちなので、大体どれくらいの時間になるか、連絡しただけだとありがたい。満足しているが、跳び箱や大縄など学校でやる課題に取り組んでもらいたい。	学習支援については、長期休みの際に時間を設けている。平日は療育の時間等を考えると、確保することが現状は難しい。お迎えの時間については、その日の利用者によってルートが異なるため、一定の時間を示すことは難しい。利用者によって、準備のための見通しが必要な方については、ご相談させていただきたい。療育内容については、利用者が楽しめる内容や飽きさせない内容を随時検討していきたい。	

## 総評

一般的にコミュニケーション不足を感じている利用者の方の意見が多かったように感じる。2月に予定していた保護者会も延期となってしまったため、定期的な保護者会の開催や保護者の方が参加できるイベント、学習会などの機会を増やしていけると良いと思う。一方でお子様方の満足度は高かったため、引き続き飽きずに楽しんでもらえるような療育内容を工夫していく必要がある。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。